

静岡デザイン専門学校 カリキュラムポリシー

静岡デザイン専門学校は、卒業認定・専門士授与（ディプロマポリシー）を踏まえ、開設する授業科目の体系化を図り、整合性を確保した教育課程を編成する。また、各授業科目については、シラバスにより目的、教育内容と方法、学修成果の評価基準を明示し、学生が主体的に学ぶことができる内容とする。

さらに、より実践的な職業に必要な知識・技能を習得するため、各分野において企業委員からの意見を聴収する「教育課程編成委員会」を毎年 2 回以上実施し、カリキュラムの定期的な見直しを行う。

.....

ファッションビジネス科 カリキュラムポリシー

ファッションビジネス科は、静岡デザイン専門学校の教育課程の編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）のもと、卒業認定・専門士授与の方針（ディプロマポリシー）に掲げる人材を育成すべく、ファッションビジネス分野で活躍するために必要な接客技術から、企画・仕入れ・販売に至る様々なスキルを習得することを目的とした講義・演習を行う教育課程を体系的に編成する。

【基本方針】

ファッションビジネスにおける商品企画から流通、コミュニケーションまでの基礎知識と技術を習得し、リアルとデジタルを活用する力を身に付けます。

【知識】

- ・経済や業界構造を理解しトレンドを検証、分析する力を習得します。
- ・ファッションアイテムの名称、部位名称、構造の特徴を理解します。
- ・デジタルリテラシーの知識を習得します。

【技術】

- ・FAに必要な所作、コーディネート技術や接客技術を習得します。
- ・店舗運営に関わるディスプレイの基礎技術を習得します。
- ・セールスプロモーションの技術を習得します。
- ・ネットビジネスを運営する技術を習得します。

【企画力】

- ・流行を捉え消費者ニーズに沿ったビジネス提案力を習得します。
- ・OEMを中心とした時代性に沿った商品企画力を養います。
- ・異業種のヒト・モノ・コトに重きを置き、ビジネスプランを企画する力を養います。

【実践力】

- ・店舗運営や企画商品の販売を通じて、実際の仕事の流れを体験します。
- ・全国接客コンテスト上位入賞を目指し、接客技術を磨きます。
- ・地域や業界の活性化を図ったイベントプロデュース力を養います。

.....

ファッションデザイン科 カリキュラムポリシー

ファッションデザイン科は、静岡デザイン専門学校の教育課程の編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）のもと、卒業認定・専門士授与の方針（ディプロマポリシー）に掲げる人材を育成するために、服の商品化に必要な実務能力、服作りに必要な生産技術を習得することを目的とした講義・演習を行う教育課程を体系的に編成する。

【基本方針】

ファッションに関わる幅広い知識や専門技術に加えて、次世代のファッションデザイナーとして活躍するための発想力の習得と、実生活の中から自らテーマを見つけてデザイン・製作に取り組むことができる姿勢を養っていきます。

【知識】

- ・天然繊維、化学繊維、織をはじめとする素材の特徴を理解します。
- ・製品を作り上げるために必要なプロセスを理解し、デザインに活かします。
- ・服、バック、アクセサリーなどのファッションデザインに関わる業界の知識を身につけます。

【技術】

- ・服飾造形について、自らの手で縫い上げる縫製技術を習得します。
- ・手描きによるパターンを身につけたうえで、CADのデジタル技術を身につけます。
- ・ドレーピングの実践をとおして立体裁断の技術を習得します。

【企画力】

- ・市場調査を重視し、自らテーマを見つける力を養います。
- ・企画力・デザイン力の向上を目指して、コンテストに取り組みます。
- ・スケッチ、企画書の作成、プレゼンテーションなど、自らの考えを伝える力を養います。

【実践力】

- ・産学連携等を通じて実社会に必要な製品のデザインに取り組みます。
- ・地域交流活動や販売を経験し、ファッションデザインの意義や価値を考えます。
- ・社会に貢献できる人材を目指して、SDGsを意識したデザインや素材選択を行います。

.....

トータルビューティー科 カリキュラムポリシー

トータルビューティー科は、静岡デザイン専門学校の教育課程の編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）のもと、卒業認定・専門士授与の方針（ディプロマポリシー）に掲げる人材を育成するために、ブライダル分野、ビューティー分野の知識と技術、並びにホスピタリティ精神を習得することを目的とした講義・演習を行う教育課程を体系的に編成する。

【基本方針】

メイク・ネイル・エステ・ウェディングを主にした基礎技術と知識を習得し、個性やシーンに合わせた施術と美しさを引き出す表現力を高め、喜びへ導くホスピタリティの心を養っていきます。

【知識】

- ウェディングの基礎知識、伝統文化を含むフォーマルアイテムの取り扱い方法を理解します。
- スキンケアも含む化粧品にヘアやネイルなど、美容に関する幅広い知識を身につけます。
- 色彩の特性や調和等を理論的に知り、似合う色について分析を行い提案に活かします。

【技術】

- トータルビューティーの基礎から応用を身につけ、創造し具現化できる技術を習得します。
- メイク・ネイルをベースにバリエーション豊かにデザインし施術できる技術を身につけます。
- 接客業における基礎知識を持ち、実務的な技術を習得します。

【企画力】

- 実習店舗のプランニングから開催までのプロセスより、企画を形にする力を養います。
- 企画デザイン力の向上を目指して、コンテストやプロジェクトに取り組みます。
- 役立つ美容情報やテクニックのコツなど、パーソナライズを刺激するファクターを提案する発信力を磨きます。

【実践力】

- 産学連携等、地域社会との取り組みを通して、習得した知識や技術の価値を実感し経験値を上げます。
- 異業種との協働にチャレンジすることで、視野を広げ柔軟な対応力を身につけます。
- インターンシップを通じて、リアルな仕事の現場を体験し就職に活かします。

.....

グラフィックデザイン科 カリキュラムポリシー

グラフィックデザイン科は、静岡デザイン専門学校の教育課程の編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）のもと、卒業認定・専門士授与の方針（ディプロマポリシー）に掲げる人材を育成するために、グラフィックデザイン業界で活躍することができるスキル全般を習得することを目的とした講義・演習を行う教育課程を体系的に編成する。

【基本方針】

グラフィックデザインの各分野の基本的な知識・技術に加え、世の中の変化に柔軟に対応し、社会と関わりを持つ積極性を身につけ、既存の考えに捉われない自由な発想のアイデア力・企画力と、実践的なデザイン力・ディレクション力を総合的に養います。

【知識】

- ・印刷物、Web デザインに関する基本的な制作知識を身につけます。
- ・広告・印刷・Web・映像・CG などグラフィックデザインに関する業界の知識を身につけます。
- ・社会人としての基本的なマナーや知識を身につけます。

【技術】

- ・印刷物を正しく制作できる技術を身につけます。
- ・Web デザインの仕組みを理解し、既存のサイトの修正や目的にあったデザイン提供ができる技術を身につけます。
- ・イラスト、写真、マンガ、Web、映像、CG、それぞれの専門分野の基本的な表現手法を学び、広告表現や幅広い制作物に活かします。
- ・専攻ごと専門のデザインアプリや機材の操作方法を習得します。

【企画力】

- ・クライアントの意向を汲み取りデザインする力を身につけます。
- ・現地調査や市場調査を通し、問題提起する力を養います。
- ・グループワークやプレゼンテーション、企画書制作を通し、自らの考えを伝える力を養います。
- ・マーケティングの手法や実例を学び、情報発信や企画提案する上での考え方を身につけます。

【実践力】

- ・コンテストや産官学連携を通して、デザイン力の向上を目指すとともに、企画・提案・制作を一貫して行える総合力を身につけます。
- ・既存のデザインに捉われず自由な発想でデザインし、新しいメディアに対して柔軟に対応できる応用力を養います。
- ・社会に貢献できる人材を目指して、SDGs やユニバーサルデザインを意識したアイデアで企画やデザイン制作を行います。

.....

CGデザイン科 カリキュラムポリシー

CGデザイン科は、静岡デザイン専門学校での教育課程の編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)のもと、卒業認定・専門士授与の方針(ディプロマポリシー)に掲げる人材を育成するために、CGデザイン業界で活躍することができるスキル全般を習得することを目的とした講義・演習を行う教育課程を体系的に編成する。

【基本方針】

将来的な人材需要を踏まえながら、アニメーション・ゲーム・映画・動画制作分野での就労を目標とし、モーション/エフェクト分野で活躍できるジェネラリストのCGデザイナーを育成します。必要な教育課程は、出口となる業界・職種での就職に求められているスキルセットから考えることを前提として配置する。

【知識】

- CGデザイン制作に関わるワークフロー「プリプロダクション・プロダクション・ポストプロダクション」の専門知識を理解できる教育課程を実施する。
- IoT全般に携わる高度なリテラシーを有する。

【技術】

- CGデザインの基礎を幅広く学習する上で必要となるソフトウェア(DCC)の習得と技術習得を行う教育課程を実施する。
- 習得した技術を活かす為の実践的教育課程を実施する。

【企画力】

- 固定概念に縛られない、新しい表現の組み合わせができる。
- 作品をプレゼンテーションできる。
- チームを1つにまとめるマネジメントスキル
- 説得力のある根拠に基づく論理的思考。
- トレンドを見逃さないリサーチ・マーケティング
- 隠れた需要を見つけ出す力

【実践力】

- 業界のワークフローを理解し、身につけた知識・技術を用いて企画から納品まで一貫してチーム・個人で制作するための教育課程を実施する。
- プロの現場で求められる長期的なプロジェクトに参加し、違和感を自分で発見し、修正する継続力を身につける教育課程を実施する。

.....

プロダクトデザイン科 カリキュラムポリシー

プロダクトデザイン科は、静岡デザイン専門学校の教育課程の編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）のもと、卒業認定・専門士授与の方針（ディプロマポリシー）に掲げる人材を育成するために、日常生活の中で使われる様々な製品の企画・デザインから制作するまでのプロセスを習得することを目的とした講義・演習を行う教育課程を体系的に編成する。

【基本方針】

プロダクトデザインの基礎技術に加えて、次世代のプロダクトデザイナーとして活躍するための新しい技術の習得と、実生活の中から自らテーマを見つけてデザイン・製作に取り組むことができる姿勢を養っていきます。

【知識】

- ・製品製作に必要となる様々な素材の特徴と加工方法を理解します。
- ・製品を作り上げるために必要なプロセスを理解し、デザインに活かします。
- ・雑貨、家具、文具など、プロダクトデザインに関わる業界の知識を身につけます。

【技術】

- ・様々な素材について、自らの手で加工する技術を習得します。
- ・手描きによる表現力を身につけたうえで、CAD・CGのデジタル技術を身につけます。
- ・3Dプリンターやレーザー加工機等を活用して製作する技術を習得します。

【企画力】

- ・市場調査等、情報を収集し、自らテーマを見つける力を養います。
- ・企画力・デザイン力の向上を目指して、コンテストに取り組みます。
- ・スケッチ、企画書の作成、プレゼンテーションなど、自らの考えを伝える力を養います。

【実践力】

- ・産学連携等を通じて実社会に必要な製品のデザインに取り組みます。
- ・地域交流活動や販売を経験し、プロダクトデザインの意義や価値を考えます。
- ・社会に貢献できる人材を目指して、SDGsを意識したデザインや素材選択を行います。

.....

インテリア・空間デザイン科 カリキュラムポリシー

インテリアデザイン科は、静岡デザイン専門学校の教育課程の編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）のもと、卒業認定・専門士授与の方針（ディプロマポリシー）に掲げる人材を育成するために、建築・インテリア業界で活躍できる技術を習得することを目的とした講義・演習を行う教育課程を体系的に編成する。

【基本方針】

建築・インテリアデザインの領域を学ぶと共に、生活者のライフスタイルや福祉・環境にも目を向けた柔軟なデザイン思考を養います。空間デザインの領域に関わる様々なデザインに関心を持ち、総合的なデザイン能力を身につけます。

【知識】

- 建築に関わる構造、法令、設備、材料の知識を習得します。
- 資格取得により、専門性の高い知識を習得します。

【技術】

- 平面図・立面図・展開図・矩計図など、建築に掛かる図面を製図し、図面により意匠を表現する力を身につけます。
- ジタルとアナログの両立の表現手法、ツールを制作し、アイデアを人に伝えるためのプレゼン手法を身につけます。

【企画力】

- 社会やクライアントが今求める要件をリサーチ・情報収集し、自らテーマを見つける力を養います。
- テーマの「問い」からアイデアに導く方法を学び、論理的思考を身につけます。

【実践力】

- 企業とのコラボレーションプロジェクトでは、デザイン提案したものが実物となるまでのプロセスを経験し、実践力を高めます。
- 産学連携を通して、自らの役割を理解し、自ら考え行動する力を身につけます。
- SDGs を捉えたテーマ設定をし、多様性を考慮することや環境や社会問題に目を向けることで、未来に向けたデザイン提案を行える力を養います。

.....

フラワーデザイン科 カリキュラムポリシー

フラワーデザイン科は、静岡デザイン専門学校の教育課程の編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）のもと、卒業認定・専門士授与の方針（ディプロマポリシー）に掲げる人材を育成するために、花の扱い方をはじめとして、園芸、栽培、ブライダル、花の流通、ショップ経営などの知識を習得することを目的とした講義・演習を行う教育課程を体系的に編成する。

【基本方針】

鮮度保持、フラワーアレンジメントの授業を通じてフローリストとしてのスキルを身につけ、フラワーデザイン画、デザイン発想・造形基礎演習、空間表現の授業を通じて様々な表現方法を学びます。また、ブライダルフラワープランナー、フューネラル知識、ショップマネジメント、フラワーマーケティングの知識を学びます。

【知識】

- 花材の品種や品種別の扱い方などの基本的な知識を備えていること。
- ブライダル、フューネラル、ショップ経営の各業界に通じる花卉流通についての知識を習得する。

【技術】

- 基本的な花の扱い方をはじめとして、フローリストとしての基本的な技能を備えていること。
- 切り花、園芸、栽培などの各専門分野のそれぞれの手法を使ったデザイン表現ができること。
- 自らの考えをプレゼンテーションによって伝えることができる。

【企画力】

- 地域フラワーイベントへの参加・実習店舗・園芸福祉の授業をとおしてコミュニケーション技法や接客マナーを身につける。
- 花で伝える幸せなデザインとは何かを問い提案する。

【実践力】

- マーケティングの手法や実践する授業を通して、情報発信や企画・提案をする力を身につける。
- 卒業研究では、SDGs を捉えた未来に向けたデザイン提案を行う。

.....

美容科 カリキュラムポリシー

美容科は、静岡デザイン専門学校の教育課程の編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)のもと、卒業認定・専門士授与の方針(ディプロマポリシー)に掲げる人材を育成するために、国家試験取得やサロンワークなどの知識を習得することを目的とした講義・演習を行う教育課程を体系的に編成する。

【基本方針】

国家試験合格レベルの技術力と知識を身につけることは、もちろんのこと、特にヘアカット・カラー・パーマネントウェーブ・アイラッシュエクステンション等の技術や時代に合った知識・文化・衛生管理技術を学ぶことで、変化に立ち向かっていける美容界のリーダーを育てることを目標とします。

【知識】

- お客様のニーズに応えられる幅広い知識と、その中でも自らが専門とする奥行きのある知識をバランスよく身につけます。
- ビューティーに関する基礎知識や、伝統文化を取り扱うことで、いつの時代にも対応でき、応用の利く土台を習得します。
- 色や形を論理的に学ぶことで、似合わせの提案に活かします。

【技術】

- トータルビューティーの基礎を身につけ、創造し、具現化できる技術を習得します。
- 徹底した衛生管理技術を身につけ、安全にかつ、衛生的にサービスを施すことができるようになります。
- ビューティー業界特有の接客業における知識を持ち、実務的な技術へと繋げていきます。

【企画力】

- 修了制作・卒業制作展を中心に、各種コンテストや作品展、外部イベントに参加することで、企画を形にする力を養います。
- 企画デザイン力の向上を目指して、作品展やプロジェクトに取り組みます。
- SNSを活用したセルフマネジメントを学ぶことで、オリジナリティあふれる集客方法をテクノロジー活用力と共に磨きます。

【実践力】

- 産学連携等、地域社会との取り組みを通して、習得した知識や技術の価値を実感し経験値を上げます。
- 異業種との協働にチャレンジすることで、視野を広げ柔軟な対応力を身につけます。
- インターンシップを通じて、リアルな仕事の現場を体験し就職に活かします。

.....

ヘアメイク科 カリキュラムポリシー

ヘアメイク科は、静岡デザイン専門学校の教育課程の編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）のもと、卒業認定・専門士授与の方針（ディプロマポリシー）に掲げる人材を育成するために、国家資格取得やヘアセットやメイクアップなどの知識を習得することを目的とした講義・演習を行う教育課程を体系的に編成する。

【基本方針】

国家試験合格レベルの技術力と知識を身につけることは、もちろんのこと、特にヘアセット・メイクアップ・ブライダルスタイリング・アイラッシュエクステンション等の技術や時代に合った知識・文化・衛生管理技術を学ぶことで、変化に立ち向かっていける美容界のリーダーを育てることを目標とします。

【知識】

- お客様のニーズに応えられる幅広い知識と、その中でも自らが専門とする奥行きのある知識をバランスよく身につけます。
- ビューティーに関する基礎知識や、伝統文化を取り扱うことで、いつの時代にも対応でき、応用の利く土台を習得します。
- 色や形を論理的に学ぶことで、似合わせの提案に活かします。

【技術】

- トータルビューティーの基礎を身につけ、創造し、具現化できる技術を習得します。
- 徹底した衛生管理技術を身につけ、安全にかつ、衛生的にサービスを施すことができるようになります。
- ビューティー業界特有の接客業における知識を持ち、実務的な技術へと繋げていきます。

【企画力】

- 修了制作・卒業制作展を中心に、各種コンテストや作品展、外部イベントに参加することで、企画を形にする力を養います。
- 企画デザイン力の向上を目指して、作品展やプロジェクトに取り組みます。
- SNSを活用したセルフマネジメントを学ぶことで、オリジナリティあふれる集客方法をテクノロジー活用力と共に磨きます。

【実践力】

- 産学連携等、地域社会との取り組みを通して、習得した知識や技術の価値を実感し経験値を上げます。
- 異業種との協働にチャレンジすることで、視野を広げ柔軟な対応力を身につけます。
- インターンシップを通じて、リアルな仕事の現場を体験し就職に活かします。